

9/24

秋の全国交通安全運動

「活っちゃん」や「ちびっ子お巡りさん」も出動!



9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されました。

期間中は、9月24日、27日に通学路を主として交通安全対策会議委員の皆さんによる街頭指導、また24日には、浦ノ谷地区埋立地道路において交通安全対策会議委員・島前交通安全協会・みた保育園・シオン保育園などの皆さんによる交通安全テント村を行い、交通安全のパンフレットや園児たちが作った交通安全のお守りを配り、ドライバーをはじめ住民の皆様に交通安全と交通ルールの遵守を呼びかけました。

交通ルールとマナーを守り、安全確認を十分に行い、交通事故のない安全なまちづくりにご協力いただきますようお願いいたします。

総務課

9/27

豪華客船「飛鳥II」入港

9月27日(金)に日本最大の豪華客船「飛鳥II」が約800名のお客さんを乗せ、初めて西ノ島町・浦郷に寄港しました。

船内では歓迎セレモニーや「隠岐民謡を唄う会」と「藤の会」による民謡が披露されました。

当日は天候が良く、観光船で国賀海岸を巡るコースやバスツアー(合計12回)も大変好評で赤尾展望所、摩天崖、由良比女神社を案内しました。

また、浦郷港ではイカ焼きの振る舞い、岩がきの酒蒸しや特産品の販売が行われました。地元ボランティアと一緒に由良比女神社へ歩くコースや、別府港行きシャトルバスが運行されるなど、フリーのお客さんも楽しんでおられました。

当日、ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました!

西ノ島町観光協会



ジオアートの寄贈



別府港フェリー第2ターミナル2階に展示

北海道地図株式会社より、「一般的な隠岐4島の地図に立体感を持たせ地名等を表記した地図」、「大陸側(北)から隠岐と本土を見た鳥瞰図(ちようかんず)」の2部が寄贈されました。鳥瞰図を見ますと、隠岐と本土の間に浅い海底が道のように延びていて、氷河期の時代には隠岐と本土が陸続きであったことがわかります。この氷河期の時代に、植物や生物が寒さから逃げるため、この道を通ってきたと考えられています。

なお、鳥瞰図は、別府港フェリー第2ターミナル2階に展示しておりますので町民の皆様も是非ご覧ください。

教育課

9/30

# 隠岐世界ジオパーク

## 認定報告会

9月30日(月)午後7時より中央公民館講義室で、「隠岐世界ジオパーク認定報告会」が開催され、約70名の町民の皆様にご参加いただきました。

報告会では、韓国の済州島で開催された、第3回アジア太平洋ジオパークネットワーク国際会議に出席した升谷町長、西ノ島町観光協会ニコラさんより世界認定の報告が行われました。

まず、町長より、隠岐の名前が呼ばれるまで不安であったこと、世界認定が決定したときに隠岐の関係者だけでなく日本から参加していた他のジオパーク関係者も歓喜していたことなどが紹介されました。

また、西ノ島町観光協会のニコラさんからは改めて、ジオパークって何?といったことや世界ジオパークになって何が変わるの?隠岐って世界に誇れるの?といった町民の皆様が疑問に思うことなどについて、説明が行われました。

教育課



10/5、6

# 輝け11しまね町村フェスティバルへ参加

今年で3回目となる11町村が参加する「輝け11しまね町村フェスティバル」が、10月5日(土)、6日(日)に松江市のTSKエリア8で開催され、2日間で19,000人と多くの方が来場されました。

西ノ島町は、岩がきの酒蒸し、サザエご飯、イカ焼き、「隠岐西ノ島おさかなスリーミーバーガー(正式名称)」、加工食品等の出店とステージでは隠岐島前神楽の公演をしましたが、西ノ島町の「隠岐のいわがき」は大人気で、常に行列が出来ていました。

そんな中、このイベントに初出店となったお魚スリーミーバーガーは、購入された方々に、「珍しい」「美味しかった」という声を頂きました。また、今回新たな取り組みとして、県内のゆるきゃらが集まり、「ご当地キャラクターショー」がステージで行われ、「片足立ちゲーム」や「だるまさんが転んだで競い、西ノ島町代表・活いか活っちゃんも奮闘し

ました。お子さん連れや西ノ島の出郷者の方々も沢山訪れてくださり、とても賑やかで活気のあるイベントでした。

地域振興課



西ノ島町ブース



ゆるキャラ大集合